

貸借対照表
(2016年8月31日現在)

コントワー・デ・コトニエ ジャパン株式会社

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1,497,447	流動負債	766,969
1 現金及び預金	9,451	1 買掛金	257,842
2 売掛金	160,666	2 未払金	249,625
3 商品	613,432	3 未払費用	54,931
4 貯蔵品	4,119	4 未払法人税等	56,664
5 未収入金	12,038	5 賞与引当金	66,269
6 前払費用	17,572	6 預り金	5,872
7 短期貸付金	606,360	7 資産除去債務	33,986
8 繰延税金資産	62,597	8 リース債務	27,147
9 その他	11,209	9 その他	14,630
固定資産	440,223	固定負債	56,608
1 有形固定資産	84,373	1 資産除去債務	13,594
(1) 建物付属設備	12,619	2 リース債務	43,014
(2) 工具器具備品	2,131		
(3) リース資産	69,622	負債合計	823,577
2 無形固定資産	4,113	純 資 産 の 部	
(1) ソフトウェア	4,113	株主資本	1,114,093
3 投資その他の資産	351,736	1 資本金	33,775
(1) 長期前払費用	1,208	2 利益剰余金	
(2) 敷金保証金	286,060	繰越利益剰余金	1,080,318
(3) 繰延税金資産	64,466		
資産合計	1,937,671	純資産合計	1,114,093
		負債純資産合計	1,937,671

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品 移動平均法による原価法によっております。
- (2) 貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- 1) 有形固定資産 定額法によっております。
2010年9月1日より耐用年数を見直し、全て定額法に統一しております。
主な耐用年数は以下のとおりであります。
建物 3～10年
工具器具備品 3～10年

- 2) 無形固定資産 定額法によっております。

- 3) リース資産 定額法によっております。

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、
2008年8月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる
方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上して
おります。

4. ヘッジ会計の方法

前事業年度はヘッジ会計の適用がりましたが、当事業年度は該当事項がありません。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

[会計方針の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[表示方法の変更に関する注記]

該当事項はありません。

[誤謬の訂正に関する注記]

該当事項はありません。

[株主資本等変動計算書に関する注記]

1. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数(株)
普通株式	50,000

1. 事業年度中に行った配当に関する事項

配当は実施してありません。

2. 事業年度末後に行った配当に関する事項

配当は実施しない予定であります。